

テーマは 「安らぎ」 地震への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 1

## 平成26年4月の「安らぎ通信」

### 緊急地震速報に精度高い新手法 — 気象庁、実際の観測震度活用



気象庁は、複数の地震が同時発生した場合の緊急地震速報の精度を上げるため、実際の観測震度などを加味した新たな予測方法を採用すると発表しました。

(2014年3月5日 日本経済新聞記事から抜粋)

### サンシャイン60地震対策の工事 — 鹿島 最上階の揺れ半減



鹿島は、東京都の超高層ビル「サンシャイン60」の耐震工事を始めると発表しました。巨大地震で予想される、ゆっくりと長く揺れる「長周期地震動」に備えます。

最上階の60階の揺れを半減させられるといます。

(2014年3月6日 日本経済新聞記事から抜粋)

### 首都圏と災害応援協定 — 関西広域連合 被災時に職員派遣



関西広域連合と首都圏の9都県市は、東京都内で災害時に相互に応援する協定を結びました。どちらかが被災した場合、もう一方が職員を派遣したり避難者を受け入れたりできるようにします。

(2014年3月7日 日本経済新聞記事から抜粋)



あなたに価値あるホームページを [yamachuwood.com](http://yamachuwood.com)

山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9 TEL 06-6552-0781

テーマは 「安らぎ」 地震への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 2

近畿の防災力 官民磨く — 東日本大震災3年

自治体 進む連携 職員相互派遣や合同訓練

企業 災害対策急ぐ 岩谷産業 LPガス拠点補強

JR西 新幹線の脱線防止



東日本大震災から3年。近畿でも南海トラフを震源域とする巨大地震と、それに伴う津波で大阪、和歌山、兵庫各府県を中心に甚大な被害が懸念されます。

大震災を教訓に各自治体は広域連携を強め、新年度予算案で防潮堤整備など災害対策に重点を置きます。エネルギーや鉄道などのインフラを支える企業は拠点などの耐震補強を急ぎ、メーカー各社は生産活動を維持できる体制づくりに手を打ちます。

(2014年3月11日 日本経済新聞記事から抜粋)



あなたに価値あるホームページを [yamachuwood.com](http://yamachuwood.com)

山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9 TEL 06-6552-0781